



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 浜井産業株式会社

コード番号 6131 URL <http://www.hamai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武藤 公明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当

(氏名) 山畑 喜義

TEL 03-3491-0131

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,252	△40.2	△390	—	△391	—	△765	—
24年3月期第3四半期	3,766	△43.5	△164	—	△223	—	△153	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△23.60	—
24年3月期第3四半期	△4.74	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,651	29.7	2,268	29.7	2,268	29.7
24年3月期	8,515	35.8	3,045	35.8	3,045	35.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,268百万円 24年3月期 3,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注)詳細は、本日、開示させていただいた「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	△26.7	△370	—	△395	—	△780	—	△24.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)詳細は、本日、開示させていただいた「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	32,624,000 株	24年3月期	32,624,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	184,924 株	24年3月期	178,656 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	32,442,824 株	24年3月期3Q	32,452,042 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第3四半期累計期間】	
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、円高の長期化や欧州の債務危機に加え、中国経済の減速懸念ならびに、日中関係の悪化など、世界的な景気減速の影響を徐々に受けつつあり、企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況の下、当社製品の主要顧客であります電子・電機関連業界の業況も同じく、厳しい状況が続いております。

こうした中、新規の設備投資につきましては、時期の見直し等先送りとなるケースが増えており、当社業績に大きな影響が出ております。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高は2,252百万円（前年同四半期比40.2%減）、営業損失は390百万円（前年同四半期は営業損失164百万円）、経常損失は391百万円（前年同四半期は経常損失223百万円）となりました。

また、四半期純損益については、業績悪化に伴う繰延税金資産の見直し等により、法人税等調整額376百万円を計上したことから、765百万円の四半期純損失（前年同四半期は153百万円の四半期純損失）となりました。

なお、セグメント別では、当社は、1工場で、工作機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

①ラップ盤

次世代半導体シリコンウエーハ、スマートフォン関連の振動部品、そして自動車部品加工用の設備投資需要はあったものの、デジタル家電向各種ガラス基板、LED用サファイア基板の加工用の設備については、加工製品市場の需給状況の悪化から、新規設備計画も延期となるケースが増え、売上高は1,015百万円（前年同四半期比38.6%減）となりました。

②ホブ盤、フライス盤、レンズ加工機

東アジア向でフライス盤の設備投資需要は増加し、ホブ盤については、国内・東南アジアでの投資需要はあったものの、中国の景気減速等による新規設備投資抑制の影響が大きく、売上高は447百万円（前年同四半期比47.5%減）となりました。

③CMP・CMG

半導体メーカー各社は、市況回復の遅れから新規設備投資には慎重となり、売上高は0百万円（前年同四半期比99.4%減）となりました。

④部品、歯車

半導体市場向の消耗部品販売に大きな変動はないものの、デジタル家電市場の低迷による既納機械稼働率の低下から、部品販売が伸び悩み、売上高は788百万円（前年同四半期比33.2%減）に留まりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は3,675百万円で、前事業年度末に比べ582百万円減少しております。現金及び預金の減少655百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は3,976百万円で、前事業年度末に比べ281百万円減少しております。投資その他の資産の減少266百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は2,298百万円で、前事業年度末に比べ78百万円減少しております。増加要因は、1年内償還予定の社債の増加500百万円、減少要因は、支払手形及び買掛金の仕入債務の減少413百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は3,084百万円で、前事業年度末に比べ8百万円減少しております。増加要因は、長期借入金が増加503百万円、減少要因は、社債の減少500百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は2,268百万円で、前事業年度末に比べ776百万円減少しております。主に四半期純損失により利益剰余金が765百万円減少しております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月9日に、平成25年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想を公表しましたが、上記(1)に記載の第3四半期累計期間の経営成績と当初想定よりも厳しさを増す事業環境により、前回発表時の業績予想を修正いたします。

なお、詳細は、本日、開示させていただいた「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業損失、経常損失および税引前四半期純損失はそれぞれ2,418千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,316,070	660,070
受取手形及び売掛金	1,234,785	1,158,593
商品及び製品	18,114	17,954
仕掛品	1,307,202	1,597,401
原材料及び貯蔵品	99,901	95,876
その他	281,877	145,821
流動資産合計	4,257,951	3,675,717
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	888,205	843,574
土地	2,276,497	2,276,497
その他(純額)	483,071	485,131
有形固定資産合計	3,647,774	3,605,203
無形固定資産	2,552	30,469
投資その他の資産		
投資有価証券	166,793	157,953
その他	457,395	199,505
貸倒引当金	△16,956	△16,944
投資その他の資産合計	607,232	340,515
固定資産合計	4,257,559	3,976,188
資産合計	8,515,510	7,651,905
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,502,894	1,089,510
短期借入金	250,000	200,000
1年内償還予定の社債	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	278,336	240,836
未払法人税等	—	5,624
製品保証引当金	47,520	28,925
その他	297,982	233,222
流動負債合計	2,376,733	2,298,119
固定負債		
社債	700,000	200,000
長期借入金	1,960,968	2,464,716
退職給付引当金	383,844	362,431
資産除去債務	28,063	28,447
その他	20,371	29,196
固定負債合計	3,093,247	3,084,792
負債合計	5,469,980	5,382,911

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,050,186	2,050,186
利益剰余金	980,508	214,855
自己株式	△27,823	△28,237
株主資本合計	3,002,871	2,236,803
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,408	39,368
繰延ヘッジ損益	△2,749	△7,178
評価・換算差額等合計	42,658	32,190
純資産合計	3,045,530	2,268,994
負債純資産合計	8,515,510	7,651,905

(2) 四半期損益計算書
 【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,766,627	2,252,193
売上原価	3,275,603	2,091,312
売上総利益	491,024	160,881
販売費及び一般管理費		
販売手数料	81,573	27,431
荷造運搬費	58,822	43,432
役員報酬	87,056	63,897
従業員給料	114,373	114,888
従業員賞与	22,478	10,804
退職給付費用	12,159	20,158
その他	279,363	271,063
販売費及び一般管理費合計	655,827	551,675
営業損失(△)	△164,803	△390,794
営業外収益		
受取利息	142	115
受取配当金	3,617	2,977
不動産賃貸料	3,689	4,034
物品売却益	1,815	1,382
保険解約返戻金	1,328	19,411
その他	6,159	11,306
営業外収益合計	16,752	39,227
営業外費用		
支払利息	35,958	31,781
社債発行費	2,969	—
為替差損	5,242	—
支払手数料	28,965	4,891
その他	1,823	3,104
営業外費用合計	74,959	39,778
経常損失(△)	△223,009	△391,344
特別利益		
固定資産売却益	6,746	6,940
特別利益合計	6,746	6,940
特別損失		
固定資産除却損	4	—
投資有価証券評価損	546	—
会員権評価損	2,800	—
特別損失合計	3,350	—
税引前四半期純損失(△)	△219,614	△384,403
法人税、住民税及び事業税	4,571	4,571
法人税等調整額	△70,347	376,620
法人税等合計	△65,776	381,191
四半期純損失(△)	△153,837	△765,595

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

②報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

③報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

④報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

⑤報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

②報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

③報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

④報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

⑤報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。